シンポジウム　ニューノーマルにおける知的財産戦略 -5G, AI, IoT, DX でポスト･コロナ時代を拓く-

自律進化型超スマート社会を支える知財制度の新たな課題について

国立大学法人 電気通信大学　学長　田野　俊一

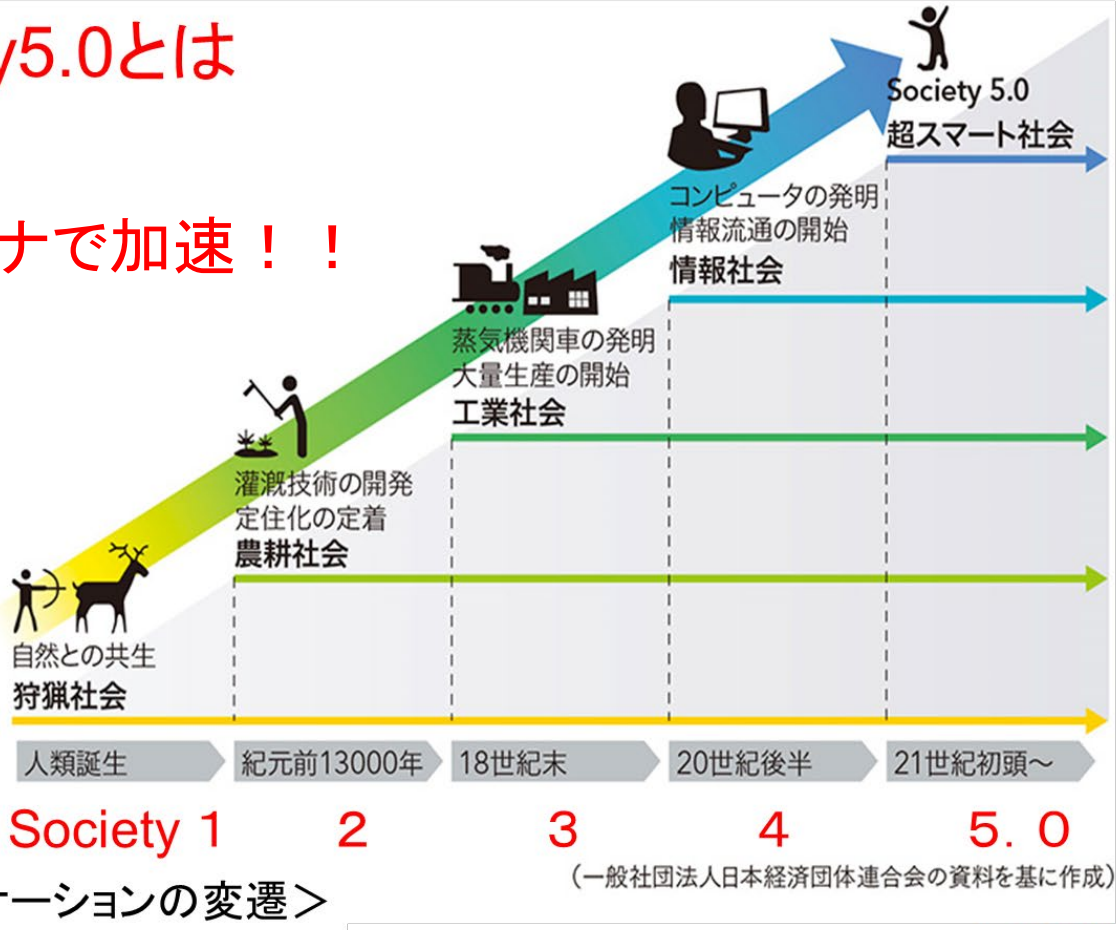
ⓒ UEC Tokyo.

社会変革の大きな動き:5番目の社会構造

Society5.0とは

コロナで加速！！

Societyの変遷



（一般社団法人日本経済団体連合会の資料を基に作成）

＜コミュニケーションの変遷＞

人と自然 ⇒ 人と社会 ⇒ 人と機械 ⇒ 人と情報 ⇒ 人と疑似AI 全ての物と物

ⓒ UEC Tokyo.

電通大が思う自律進化Society5.0とは

イノベーションを生む機能を内包する「持続的自律進化＋多様な幸せ度最大化」社会

多様な幸せ度＝個人・社会・地域・広域・世界・・・・の幸せ度

常に進化する社会

超自律分散的連携が深化する社会

Ⅰ

連携：［情報システム ＋ 社会 ＋ 自然］ ✚ ［マクロ ＋ 標準 ＋ ミクロ］ ✚ ［データ ＋ 機能］ ✖ 地球規模での連携・結合

超自律分散・連携システム

Ⅱ

分析・発見：多様な人間知と機械知との協働 ⇔ 協働支援：表層的な解析結果を ⇒可視化 ⇒言語化して対話 ⇒一般知識に昇華 ✚ 機械知：◆システムモデリング ◆ビッグデータ解析 ◆疑似AI

Ⅲ

検査・埋め込み・監視：安定性等を保証・監視し、社会に埋め込む

この仕組は科学的発見にまで発展する

ⓒ UEC Tokyo.

【JST未来社会創造事業】「機械・人間知 と サイバー・物理世界 の漸進融合プラットフォーム」 2017-2020

ＵＥＣスーパーサステナブル（超臨界）プラットフォーム

センサデータ・機能の地球規模でのネットワーク連携

本学の先端物性・ネットワーク研究

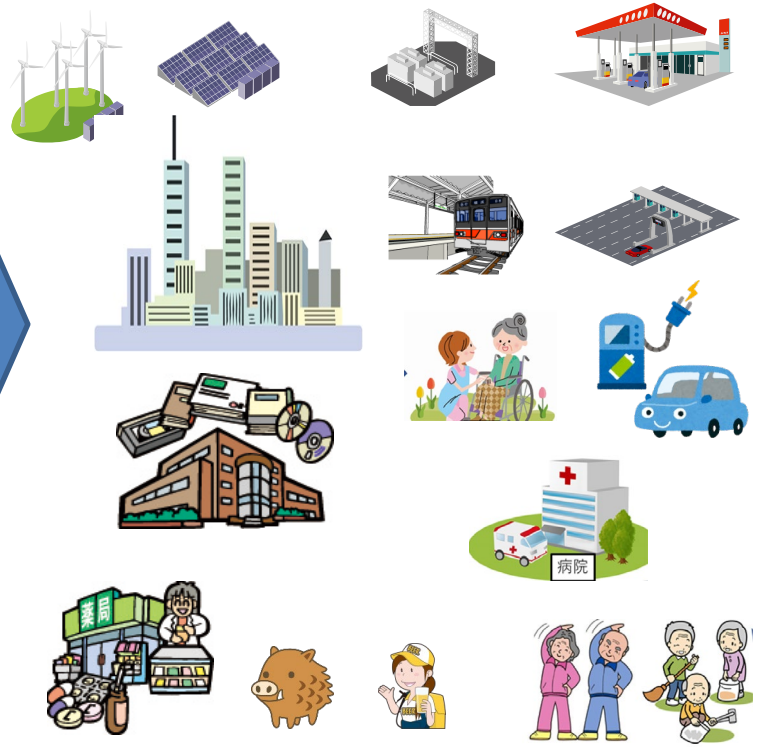
機械知（AI）・人間知との協働による新方式発見

本学の先端AI・ビッグデータ研究

安定性等を保証・監視し社会に埋め込む

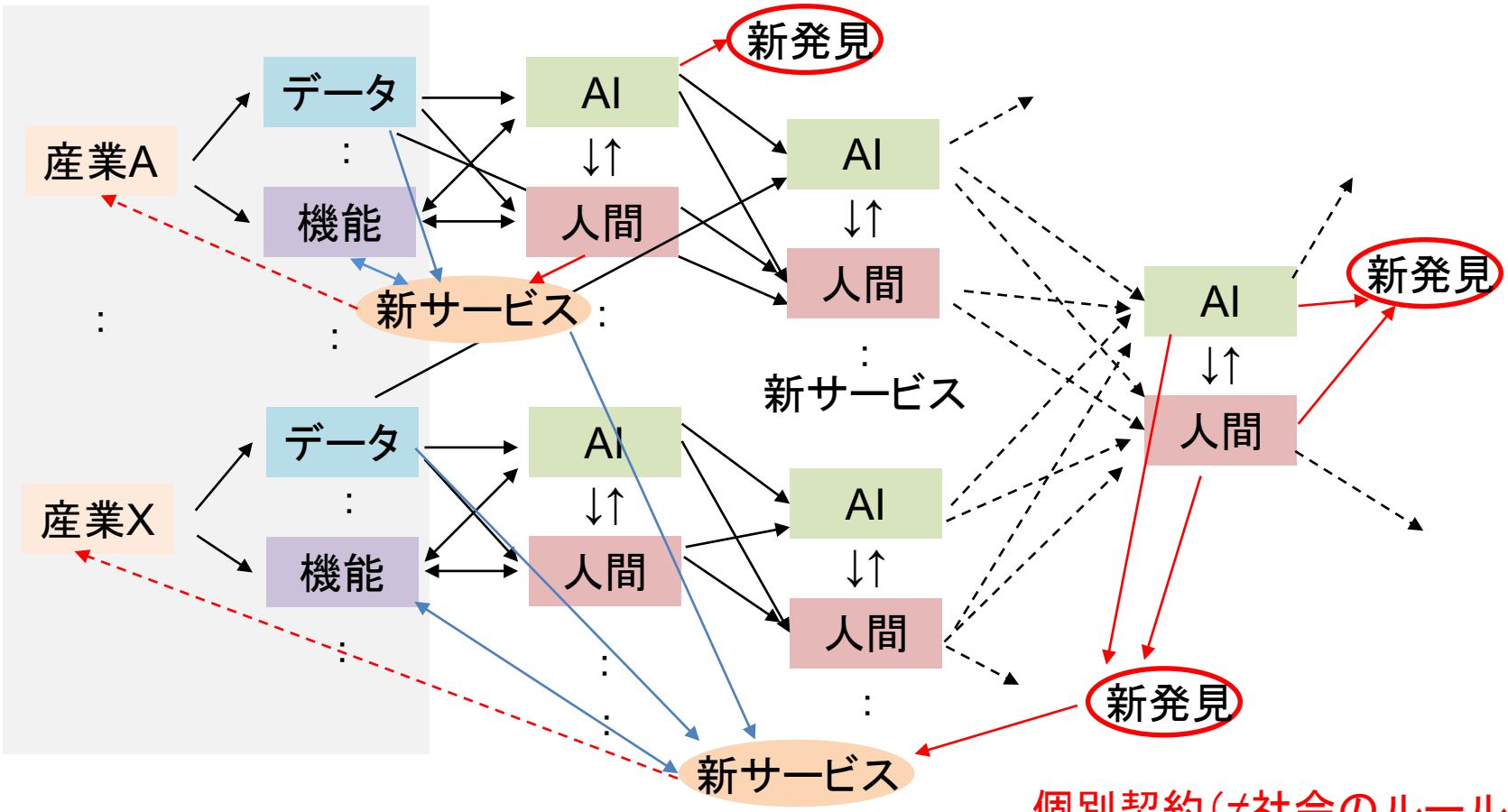
本学の先端制御・セキュリティ研究

様々な超スマート社会実現を大学が先導



ⓒ UEC Tokyo.

超スマート社会の進化の様子と課題



個別契約（≠社会のルール）で対応

課題

新発見 の所有権（知財権？）
新サービス のビジネス上の権利？

これが未解決なので
・個別実装のみ（効果は限定的）
・超スマート社会がまわり始めない。

ⓒ UEC Tokyo.

ご清聴ありがとうございました。

ⓒ UEC Tokyo.